

おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に

CORPORATE REPORT 2019

発行／株式会社ダイエー

〒135-0016

東京都江東区東陽2丁目2番20号

TEL.03-6388-7100 (代表)

<http://www.daiei.co.jp/>



本レポートは、FSC® 認証紙を使用しております。また、植物油インキを使って印刷しております。誌面構成においては、年齢や個人差に拘らず多くの方に見やすいデザインを心掛け、ユニバーサルデザインフォントを使用しました。

見やすく読みましがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

会社概要

社名 株式会社ダイエー
 設立 1957年4月10日
 代表者 代表取締役社長 近澤 靖英
 事業内容 セルフサービスを販売方法の主体とする商品の小売業（ほか）
 店舗数 187店舗（2019年6月末時点）
 正社員数 1,953人（2019年2月末時点）
 本社 〒135-0016 東京都江東区東陽2丁目2番20号
 TEL (03)6388-7100(代表)
 本店 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目1番1
 URL <http://www.daiei.co.jp>

AEON FOOD STYLE

Top message

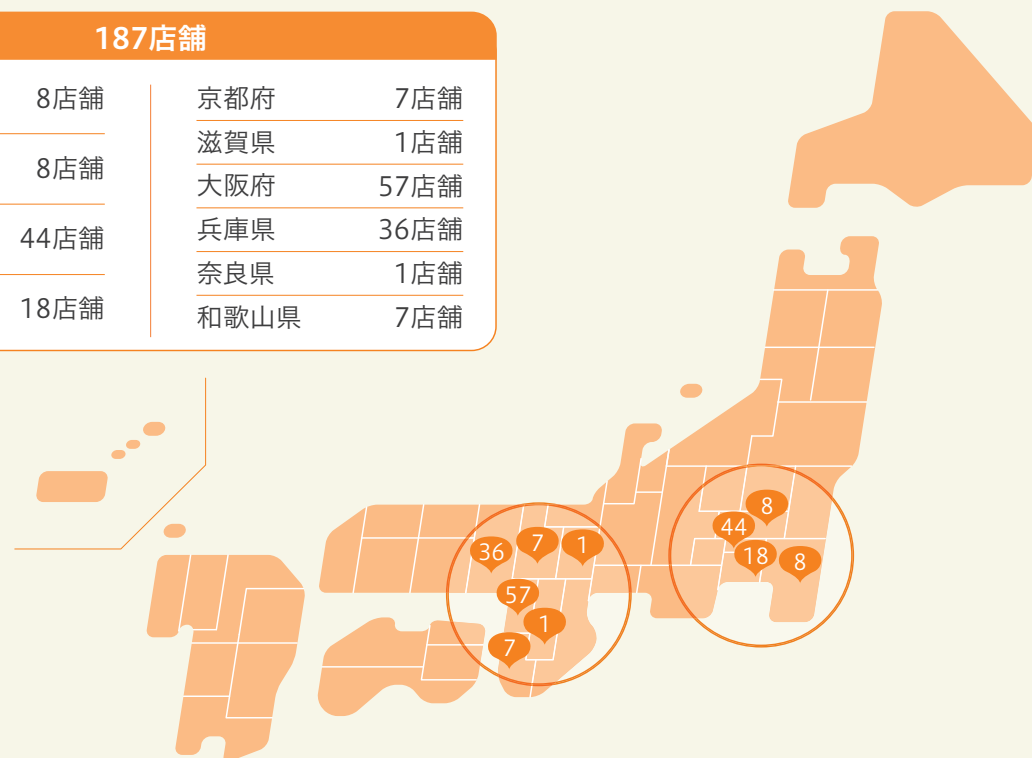


役員（2019年6月末時点）

| | |
|--------------|------|
| 代表取締役会長 | 森 美樹 |
| 代表取締役社長 | 近澤靖英 |
| 取締役 常務執行役員 | 奥野善徳 |
| 取締役 執行役員 | 石垣良一 |
| 取締役 執行役員 | 岡本直登 |
| 取締役 執行役員 | 貴田 朗 |
| 取締役 執行役員 | 横田昌幸 |
| 取締役 執行役員 | 向後周一 |
| 取締役 相談役(非常勤) | 岡田元也 |
| 取締役(非常勤) | 若生信弥 |
| 執行役員 | 竹内真人 |
| 執行役員 | 大谷哲也 |
| 執行役員 | 伊藤秀樹 |
| 執行役員 | 雨皿祥子 |
| 監査役(常勤) | 松村宏一 |
| 監査役(非常勤) | 河邊有二 |
| 監査役(非常勤) | 山本浩司 |

店舗展開（2019年6月末時点）

| 187店舗 | | | |
|-------|------|------|------|
| 埼玉県 | 8店舗 | 京都府 | 7店舗 |
| 千葉県 | 8店舗 | 滋賀県 | 1店舗 |
| 東京都 | 44店舗 | 大阪府 | 57店舗 |
| 神奈川県 | 18店舗 | 兵庫県 | 36店舗 |
| | | 奈良県 | 1店舗 |
| | | 和歌山県 | 7店舗 |



コーポレートレポートの発行にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

1957年の創業以来、60年以上の長きに亘り多くのステークホルダーのみなさまからご愛顧いただいておりますことに厚く御礼申し上げます。
 これからも「よい品をどんどん安く、より豊かな社会を～おいしいと言わせたい～」を基本理念として、「お客さま第一」「地域密着」「現場主義」のもと、首都圏・京阪神地域における業界No. 1の総合食品小売業の実現をめざしてまいります。

その実現に向けて、2019年3月に株式会社山陽マルナカより近畿地域の14店舗を承継し、両社の強みを活かしながらより一層地域に根ざした店づくりを行っています。来る2020年3月には株式会社光洋と統合し、新たな成長戦略の実現に向けた一歩を踏み出しております。2019年度はそのための礎を固める重要な年度と位置付け、「地域密着経営」「イオンフードスタイルの確立」「デジタル化の推進」「顧客満足と従業員満足の向上」に取り組んでいます。

「イオンフードスタイル」は、「おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に」をコンセプトとし、「食」を通じてお客さまに料理や買い物の楽しさ、おいしさ、心と身体の健康を提供してまいります。併せて、創業以来、生産から加工、物流、販売にいたるバリューチェーンを作り上げてきた強みを最大限に活かし、当社独自の素材を使用したこだわりの商品を手頃な価格で安定的に提供するためのサプライチェーン改革を推進いたします。

また、急速に進むデジタル技術の進化や少子高齢化などの環境を踏まえ、デジタルを活用した新しい価値をお客さまに提供することで「買い物支援」と「健康支援」を実現するとともに、ストレスなく、かつスピーディな決済システムの導入に取り組んでいます。

このほか、当社では2015年に採択された持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向けて、食品廃棄物の削減や資源の有効活用などの環境・社会貢献活動にも積極的に取り組んでおります。日々の営業活動における売場の管理レベルの向上に加え、お客さまのご理解とご協力をいただきながら、フードバンク団体との連携強化や店頭での資源回収、お買物袋持参運動などの推進により、企業としての社会的責任を果たします。

ステークホルダーのみなさまからのお声を真摯に受け止め、当社ならびにイオングループ全体の企業価値の向上に努めるとともに、地域社会の一員としての責任をはたすことにより、みなさまから信頼いただける事業活動を推進してまいりますので、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年7月

代表取締役社長

近澤 靖英

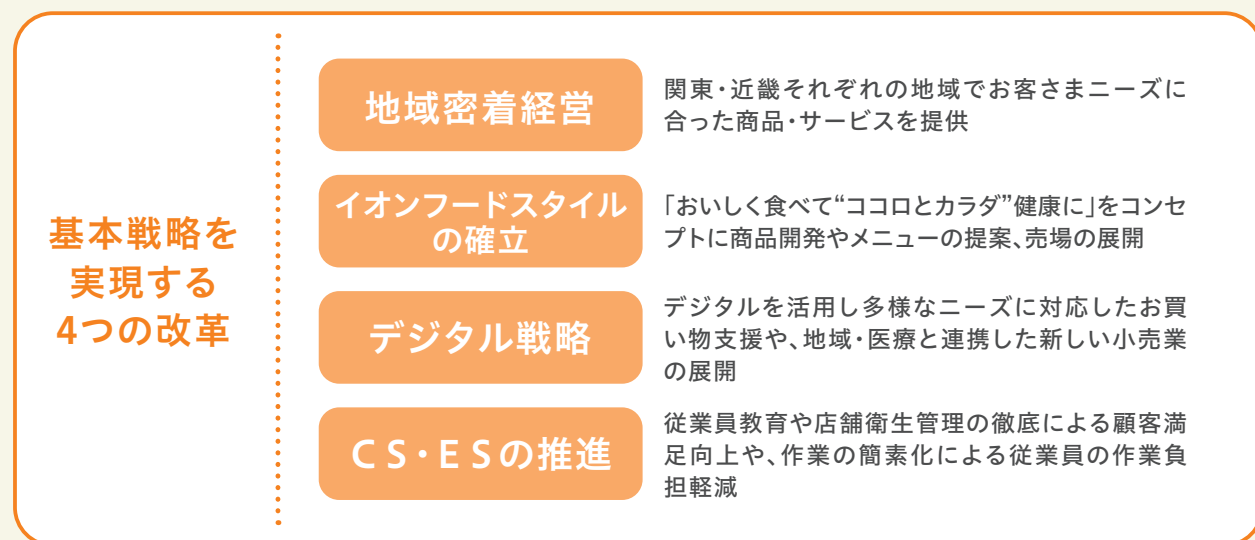
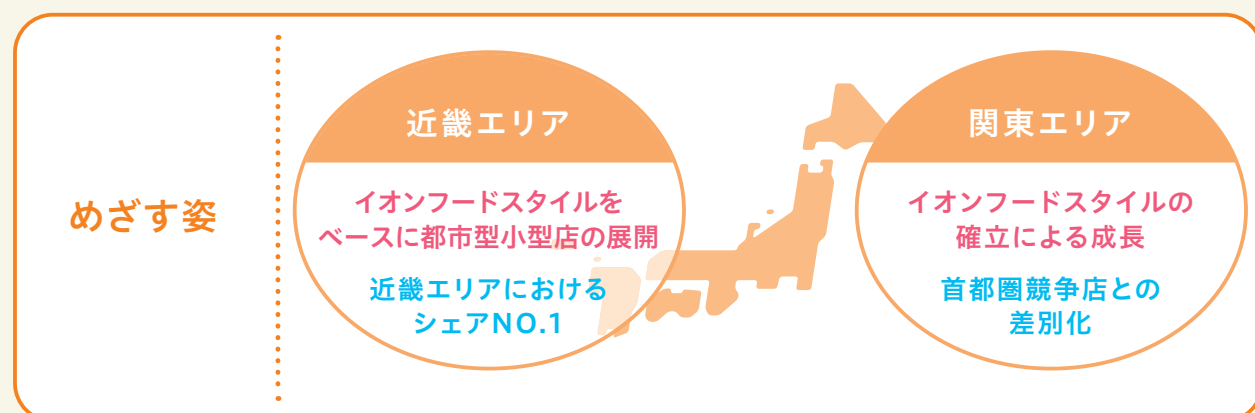
ミッション

ダイエーの第1号店は、1957年、大阪の千林に誕生しました。以来、つねにお客さまのニーズにお応えできる姿をめざし、変わらない企業理念があります。

ダイエーの基本理念

よい品をどんどん安く、より豊かな社会を
～おいしいと言わせたい～

創業当初から掲げている理念とともに、食へのこだわりを伝えるメッセージを込めています



近畿エリアの成長

当社では2020年度の近畿再編に向けてお客さまに支持される店舗づくりを行い近畿エリアにおけるシェアNO.1をめざします。

近畿エリア成長に向けて

2019年3月、株式会社山陽マルナカの14店舗をダイエーが、マックスバリュ西日本株式会社の8店舗を株式会社光洋が承継しました。2020年3月にはダイエーと光洋が一つになる予定です。この経営統合を再成長のスタートとして、SCM改革を一気に推し進め、新しい事業モデルへの転換を果たし、最も地域のお客さまに支持される高収益・高効率な企業をめざします。



近畿エリア店舗一覧(2019年6月末時点)



2020年3月
200店舗規模へ

マルナカ店舗

2019年3月に株式会社山陽マルナカより承継した14店舗の売場のようす



イオンフードスタイル AEON FOOD STYLE

「おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に」をコンセプトにお客さまの日々のお買い物を通じて、4つの価値を提供するイオンフードスタイルの拡大を進めてまいります。



料理って楽しい!

当社直営牧場で育てられた国産黒毛和牛「さつま姫牛」や、産地直送の魚介・野菜など、産地や鮮度にこだわった生鮮素材を取り揃えます。また、キッチンサポートではお客さまに合った様々なメニューを提案いたします。

美味しいものが食べられる!

店内で握った生ネタのお寿司、焼き立てパンなどを取り揃え、その場でお召上がりいただける快適なイートインコーナーをご用意します。今後は、売場の商品を出来立てのおいしさで味わえるワインバルなどのショップも展開していきます。

買い物ってワクワクする!

旬の果物や、世界のベストソースから選りすぐった直輸入商品等、季節を感じられ、新しい発見のある商品を品揃えしています。ワインセミナーなどを開催し、商品を味わっていただきながら、思わずシェアしたくなる豆知識をお伝えします。

心と身体が健康になる!

オーガニック、アレルギーフリー、野菜を基軸にしたお弁当など、身体にやさしい商品を取り揃えます。当社栄養士やコンシェルジュによる健康相談、5 A DAY活動等の食育体験を通じて、お客さまの健康的な暮らしをサポートします。

専門店とともに店全体をコーディネートする!

専門店に積極的に入店していただき、館全体でより専門性の高い、魅力的な商品・サービスを提供します。

当社ではSNSを使ったレシピ動画「きちんとキッチン」やイベントへの積極的な参加を通じて食の楽しさをお客さまに提供しています。



ダイエー公式キャラクター「モックン」

サプライチェーン改革の推進

鮮度の良い商品や付加価値の高い商品をお届けするため、素材から加工、配送、販売まで一体となって、改革に取り組んでいます。

また、お客さまのライフスタイルの変化に合わせて、店舗の情報発信ツールもさらに幅を広げています。

素材



産地や新規取引先の開拓により、良い素材を仕入れる体制の構築



開発



生鮮素材を使用した惣菜などの商品開発



加工



品質保持を可能とする包装技術の活用、商品の加工力の向上



配送



保冷技術の向上や配送の効率化



販売



ライフスタイルに合わせた商品の提供や、時間帯により品揃えを変化



〔サプライチェーン改革の下支えとなるダイエーグループ会社〕

素材



(株)鹿児島サンライズファーム

1970年に設立された、日本で初めてのチェーンストア直営の農場です。店舗の消費者ニーズを生産現場に反映できる強みを活かしながら、生産者限定のオリジナルの国産黒毛和牛「さつま姫牛」と、銘柄豚「さつま王豚」を肥育しています。食品の安全と品質を確保するための国際的なマネジメントシステムである「Safe Quality Food」の認証を全農場で取得し、世界基準に基づく安全安心な商品をお客さまへ提供しています。



開発



(株)ボンテ

美味しい焼きたてパンを食卓にお届けすることをモットーに、ダイエー店舗内を中心に19店舗(2019年6月末時点)でパン専門店を展開しています。また、ダイエーの小型の店舗でも焼きたてパンの販売を可能とするため、2017年9月にパン工場を設立し、冷凍生地や焼成パンを各店舗に供給しています。



開発



(株)アルティフーズ

肉、魚介などの素材の加工や、おにぎり、お寿司、お弁当、お惣菜などを製造しています。お客さまのご要望に応える商品開発や製造・加工技術のレベルアップを図り、品質面の優位性を実現しています。また、ダイエー・仕入先・物流部門との連携により生産受注から原料発注、店舗への納品、陳列までの流れのなかで発生する無駄を省き、コスト面の優位性を実現しています。



酸素や窒素、二酸化炭素の比率を変えた空気を置換し、トップシールによって密封した包装技術(MAP包装)は静菌作用、酸化抑制作用、消費期限の延長を可能にします

デジタルの取り組み

当社ではデジタルを活用して、地域コミュニティ・行政機関・医療機関・大学等と協力しながら3つの領域でお客さまへサービスを提供します。

買物支援領域

多様なニーズに対応した買物手段を提供

- ネット通販、ネットスーパー
- 買物代行
- 移動販売



実店舗 利便性向上領域

デジタルを活用したスマートストアの提供

- デジタルマーケティング
- 行動分析による売場変更
- 精算時間の短縮



健康支援領域

健康をきっかけとした外出機会の提供

- 健康チェック
- 改善指導
- 自身の健康データの見える化




デジタルを活用した取り組みを紹介します

アプリを使った健康管理サービス

シルタス
「SIRU+」
(神戸市13店舗で2019年3月より実施)

SIRU+はスマートフォンを使って簡単に健康管理が行えるアプリです。ポイントカードをアプリ内に登録してダイエーでお買い物するだけで不足の栄養素がわかり、1人ひとりに合ったレシピの提案も行っています。



セルフスマホスキャン

(本社で2019年7月中旬より実験開始)

事前に会員登録とクレジット登録を行い、店舗にてお客さまがご自身のスマホで商品のバーコードをスキャンし、決済を行う仕組みです。



環境・社会貢献活動

当社は、国際社会全体の開発目的として2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された17項目の「持続可能な開発目標」の実現に寄与する企業活動に全社を挙げて取り組んでいます。



主なトピックス

フードバンク団体等との連携した活動

社会課題である食品ロス削減と生活困窮者などの自立支援を目的に、賞味期限が迫っている商品や、外箱の破損・印字ミスなどの理由で店舗から処分される食品等を、フードバンク団体さまや行政へ寄贈する取り組みを行っています。寄贈に際しては、店舗からの寄贈とあわせて、お客さまがご家庭より寄贈を目的に店舗にお持ちいただいた分(フードドライブ)もお渡ししています。(2019年6月末時点で117店舗で実施)



幸せの黄色いレシートキャンペーン

お客さまにご協力いただきながら、店舗が所在する地域で活動されているボランティア団体や福祉団体等を支援する取り組み「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を行っています。毎月11日にお客さまにお渡しする黄色いレシートを団体名や活動内容が書かれた備え付けの箱に投函いただくことで、レシートの合計金額の1%相当の商品を各団体さまに寄贈し、ご活用いただいています。



(目標は寄贈先の団体様によって異なるためロゴは記載しておりません)

有料レジ袋収益金について

2018年度の1年間で、お客さまにご購入いただいた有料レジ袋の収益金を、店舗が所在する各自治体が設置する環境保全や社会貢献を目的とした基金等に寄付させていただきました。 ※収益金とは、販売価格(税抜)から仕入原価を差し引いたもの 収益金額:448,780円

環境・社会貢献活動の概要

※未設置、または未導入の店舗も
ございます。

包装資材の削減

商品トレーを使用せずに販売しています。



アイドリングストップの実施

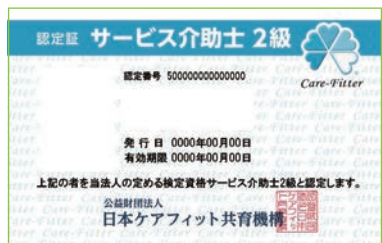
商品を納品するトラックのアイドリングストップを実施しています。

2018年度 軽油使用量: 3,897㎏



サービス介助士の配置 車いすの貸し出し

すべてのお客さまに安心して買い物をしていただけるよう車いすの貸し出しのほか、サービス介助士を配置しています。



環境方針

- 私たちダイエーは、お客さまと一緒に、強みである「食」を軸に、お客さまのライフスタイルに合わせた商品・サービスを提供することにより、社会に貢献していきます。
- 商品の開発・サービスの提供などにおける事業活動において、環境汚染の発生、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び適応の観点から、環境マネジメントシステムの継続的改善を推進してまいります。
 - 環境保全に関する法規制および協会の要請に積極的に対応し、要求事項を遵守します。
 - 次に挙げるテーマについて重点的に取り組み、継続的に改善してまいります。
 - (1) 温室効果ガス排出量の削減
 - (2) プラスチックごみ削減
 - (3) 資源の有効利用
 - (4) 有害物質の削減
 - 環境に配慮した活動および商品の提供に努めます。
 - この方針を従業員および当社で働くすべての人々に周知し、一人ひとりが自発的に行動できるようにします。
 - この方針を広く公開し、多くの方々やパートナーシップを結ぶ、協働の機会を創出していきます。

株式会社ダイエー 社会貢献方針

私たちは、社会に貢献する活動を継続的に実践し、社会的責任を果たします。

- よき企業市民として、地域の発展に貢献する活動を行います。
- 社会的課題と向き合い、解決に向けて積極的に行動します。
- お客様や地域の皆様と積極的に連携して取り組みます。
- 全従業員が自発的に活動へ参加する風土を醸成します。



環境方針と社会貢献方針のポスター

食品廃棄の削減、リサイクルの実施

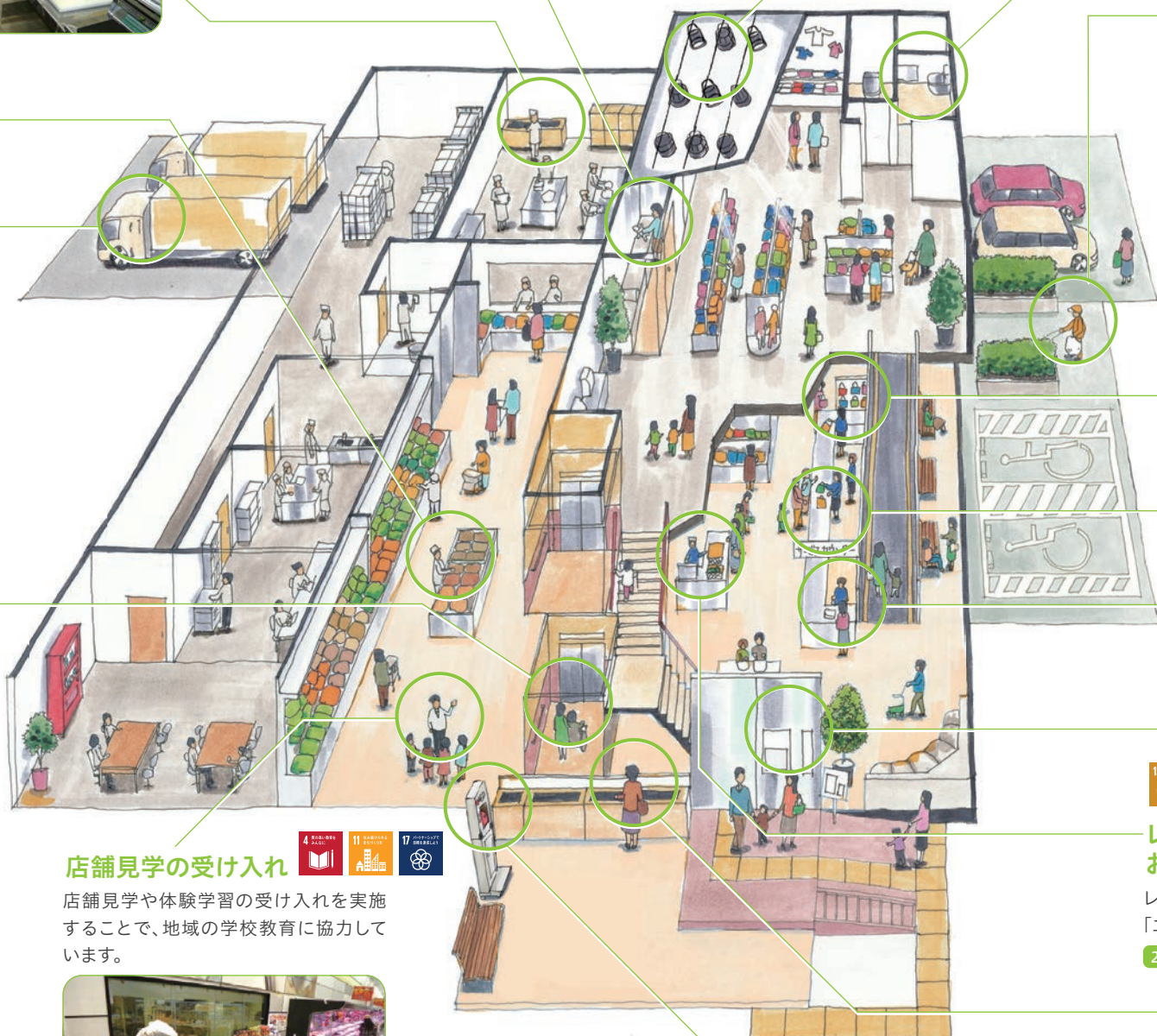
食品廃棄が発生しないよう発注や製造、商品販売の工夫をしています。やむを得ず廃棄せざるを得ない食品や食品加工時に発生する食品残渣は分別を徹底し、リサイクルするよう取り組んでいます。

食品廃棄率 0.86% 食品リサイクル率 38.2%



赤ちゃんルームの設置

授乳やオムツ替えといった乳幼児の世話をを行うことができる専用ルームを設置しています。



店舗見学の受け入れ

店舗見学や体験学習の受け入れを実施することで、地域の学校教育に協力しています。



省エネルギー照明の導入

LED照明や高効率反射板など、電力消費を減らす照明設備を導入しています。



節水装置の導入

手洗い設備などに、水使用量を減らす節水装置を導入しています。



清掃活動

店舗、事業所の外周や周辺の清掃活動を実施しています。



補助犬支援活動

補助犬はユーザーさまの大切なパートナーという考えに基づき、店舗や外部イベントにて補助犬のご理解を深めていただくための啓発活動を行っています。また、盲導犬育成のための募金活動をお客さまにご協力いただきながら、行っています。



無料配達サービス

高齢者や障がい者・妊産婦のお客さまを対象に、お買い上げ商品の無料配達を承っています。

ISO14001の認証

環境マネジメントシステムを活用し、環境負荷の低減に取り組んでいます。



店頭での資源回収

牛乳パックや食品トレーなどを店頭で回収し、リサイクルしています。

2018年度 回収重量

- 牛乳パック: 372t
- アルミ缶: 170t
- ペットボトル: 502t
- 食品トレー: 110t
- レジ袋: 2t



マイバッグ・マイバスケットの販売

レジ袋の削減に向けてマイバッグ・マイバケットを販売しています。



エコ包装(簡易包装)のお勧め

ギフト商品を販売する際はエコ包装(簡易包装)をお勧めしています。



レジ袋をご辞退されたお客さまへの特典

レジ袋をご辞退されたお客さまには「エコポイント」を提供しています。

2018年度 レジ袋辞退率 40.3%



AEDの設置

緊急時のためのAEDを設置しています。



当社の歩み

沿革

| | | | |
|-------|-----|--|---|
| 1957年 | 4月 | 創業者 中内功が(株)ダイエーの前身である大栄薬品工業(株)を設立 | |
| | 9月 | 1号店(店名:ダイエー薬局・主婦の店)が千林駅前(大阪市)にオープン | |
| 1958年 | 12月 | 三宮店(神戸市)オープン。チェーン化の第一歩を踏み出す | |
| 1961年 | 9月 | プライベートブランド第1号「ダイエーインスタントコーヒー」発売 |  |
| | | | ダイエー1号店 |
| 1968年 | 11月 | 日本初の本格的郊外型ショッピングセンター「香里店」(大阪府寝屋川市)をオープン | |
| 1969年 | 9月 | (株)ダイエーサカエミート(現:(株)アルティフーズ)設立 | |
| 1970年 | 3月 | 商号を「株式会社ダイエー」とする | |
| | 7月 | (株)ダイエーセントラル牧場(現:(株)鹿児島サンライズファーム)設立 | |
| | 11月 | ダイエー品質管理センター設置 | |
| | 11月 | 5万円台のカラーテレビ「プブ(13型)」発売 |  |
| | | | カラーテレビ「プブ(13型)」 |
| 1971年 | 1月 | 株式上場(大阪証券取引所市場第二部) | |
| | 9月 | クレーム110番制度発足(業界に先駆け本部に苦情などの承り部署設置) | |
| 1972年 | 3月 | 株式上場(東京証券取引所市場第一部) | |
| | 3月 | 物価値上がり阻止運動を宣言 | |
| | 8月 | 小売業売上高日本一を達成 |  |
| | | | プライベートブランド「セービング」 |
| 1978年 | 8月 | 日本で初めて「ノーブランド商品」発売 | |
| 1980年 | 2月 | 小売業初の売上高1兆円を達成 | |
| | 12月 | プライベートブランド「セービング」発売 | |
| 1994年 | 3月 | (株)忠実屋、(株)ユニードダイエー、(株)ダイナハと合併 | |
| 1995年 | 1月 | 阪神・淡路大震災直後から「がんばろやWe Love KOBE」キャンペーンを展開 | |
| 1999年 | 10月 | 安心・安全な食品のプライベートブランド「すこやか育ち」発売 |  |
| | | | 食の安心・安全ブランド「すこやか育ち」 |
| 2004年 | 12月 | 産業再生機構による支援決定 | |
| 2005年 | 10月 | 「新生ダイエーグループ・ミッション」策定 | |
| | 12月 | 「新ロゴデザイン」「スローガン」誕生 | |
| 2006年 | 3月 | 食品のプライベートブランド「おいしくたべたい!」発売 | |
| | 4月 | 「ハートポイントカード」の発行開始 |  |
| | | | プライベートブランド「おいしくたべたい!」 |
| 2007年 | 3月 | イオン・丸紅との資本・業務提携締結 | |
| 2008年 | 3月 | イオンのブランド「トップパリュ」を本格導入 | |
| 2009年 | 9月 | (株)グルメシティ北海道、(株)グルメシティ九州との吸収分割を実施 | |
| | 10月 | ISO14001認証取得 | |
| 2011年 | 3月 | 東日本大震災発生直後から被災地復興支援活動を実施 | |
| 2013年 | 8月 | イオン(株)による当社株券等に対する公開買付け実施に伴い、イオン(株)の連結子会社化 | |
| 2014年 | 2月 | イオングループの電子マネー「WAON」本格導入開始 | |
| | 12月 | 株式上場廃止(東京証券取引所市場第一部) | |
| 2015年 | 1月 | イオン(株)の完全子会社化 |  |
| | 3月 | (株)グルメシティ関東、及び(株)グルメシティ近畿の事業を承継し、吸収合併 | |
| | 9月 | 北海道・九州・名古屋地域の店舗運営をイオングループ各社に承継 | |
| 2016年 | 3月 | 関東・近畿地域の28店舗と東北地域の1店舗の店舗運営をイオンリテールストア(株)に承継 | |
| | 6月 | 「ハートポイントカード」を終了し、イオングループ共通ポイントカード「WAON POINTカード」導入 | |
| 2017年 | 1月 | スーパーマーケット業界で初めて盲導犬募金4億円突破 | |
| | 9月 | (株)鹿児島サンライズファームで肉用牛の繁殖事業参入の第一歩となる仔牛が誕生 | |
| 2018年 | 10月 | (株)ダイエーと(株)光洋の経営統合に関する基本合意書を締結 | |
| 2019年 | 3月 | (株)山陽マルナカの14店舗を承継 | |

グループ会社紹介

(株)アルティフーズ

本社所在地 大阪府茨木市横江2-7-52
 代表電話番号 072-633-4830
 設立 1975年12月
 代表者 代表取締役社長 石垣良一
 事業内容 生鮮食品、食品、水産物の処理加工・販売、食品加工品、水産加工物、惣菜の製造・販売、食肉、水産物の物流事業



(株)ボンテ

本社所在地 東京都江東区大島4-6-1
 ダイエー大島店5階
 代表電話番号 03-6892-2880
 設立 1972年7月
 代表者 代表取締役社長 石垣良一
 事業内容 パン製造・販売



(株)鹿児島サンライズファーム

本社所在地 鹿児島県鹿屋市西祇川町1131-1
 代表電話番号 0994-43-5588
 設立 1970年7月
 代表者 代表取締役社長 高山茂徳
 事業内容 肉用牛・豚の肥育生産管理及び販売



(株)オレンジフードコート

本社所在地 東京都江東区大島4-6-1
 ダイエー大島店5階
 代表電話番号 03-5627-8201
 設立 1969年6月
 代表者 代表取締役社長 内田和明
 事業内容 クレープ、アイスクリームなどを扱う外食チェーン



(株)中合

本社所在地 福島県福島市米町5-1
 代表電話番号 024-521-5151
 設立 1935年1月
 代表者 代表取締役社長 黒崎浩一
 事業内容 衣料品、服飾雑貨、生鮮食品などを扱う百貨店事業



(株)ダイエースペースクリエイト

本社所在地 東京都江東区大島4-6-1
 ダイエー大島店5階
 代表電話番号 03-5609-7161
 設立 2006年3月
 代表者 代表取締役社長 大竹勇
 事業内容 スペースクリエイト事業、人材サポート事業



(株)テンダイ

本社所在地 東京都千代田区神田錦町1-12-3 第一アマイビル6階
 代表電話番号 03-5280-7811
 設立 1981年9月
 代表者 代表取締役社長 小賀雅彦
 代表取締役総経理 趙毓珉
 事業内容 輸出入卸売業

